

2020年12月2日
京都橘大学
イオンタウン株式会社

イオンタウン山科柳辻にて 京都橘大学の学生がマーケティング調査を実施

11月21日（土）、京都橘大学（京都市山科区）の健康科学部心理学科に所属する学生が、イオンタウン山科柳辻（京都市山科区、当SC）において、来客者を対象としたマーケティング調査を行いました。

この調査は、心理学科の「マーケティング調査演習」を受講している学生7人が授業の一環として行ったものです。学生は、永野光朗教授の指導のもと、マーケティング調査の概要から事例・方法・調査計画まで一連のマーケティング調査を学んできており、この機会に実践的な体験による理解を深めるとともに、実践的なスキルを身につけることをめざして取り組みました。

マーケティング調査演習は、京都橘大学と包括協定（2014年12月締結）を結んでいる滋賀県草津市のJR草津駅周辺で来街者を対象に2015年から実施しており、今年はその経験を地元山科に活かす取り組みとして当SCで調査することとなりました。

当日はご来店のお客さまを対象に、当SC北出入口付近にて、来店目的や購入商品、利用したサービスなどについて対面式のアンケートを実施し、約110名のお客さまにご協力いただきました。なお調査結果については学生がとりまとめをし、2021年1月下旬に集客・販売促進のアイデアとして、当SCに報告・提供、地域のニーズに応じていくために活用する予定です。

当SCは今後も京都橘大学と協力し、学生の学びの場や地域の皆さまとの交流の場の提供や、地域貢献活動を行ってまいります。



※調査実施にあたり、飛沫感染防止のためパーテーションを設置、学生はフェイスシールドを着用。また、学生、お客さまともに、アルコールによる手指消毒を徹底したうえで調査を実施いたしました。



心理学科の学生と永野光朗教授

ご参考

京都橘大学とイオンタウンとの連携・協力協定について

京都橘大学とイオンタウン株式会社は、2019年11月に、連携・協力に関する協定を締結しました。当SCにおいて相互が有する資源を有効活用し、地域の活性化、教育研究、生涯学習、文化および産業の振興、人材育成等で連携・協力し、互いの発展と地域社会の発展に寄与することをめざしています。